

結い YUI

「結い」とは、田植などの時の助け合いのことを言います。土くさく温かい言葉です。

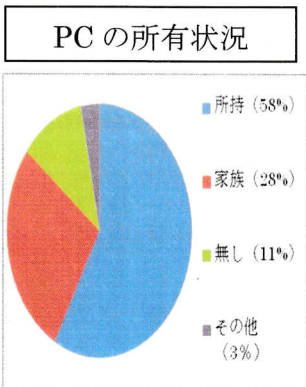
発行者 山梨県人権擁護委員連合会
事務局 〒400-8520
甲府市北口一丁目一九
甲府地方事務局内
電話 (055)252-7239

電子化積極派は3割

パソコン意識調査

所有率9割でも不安か？

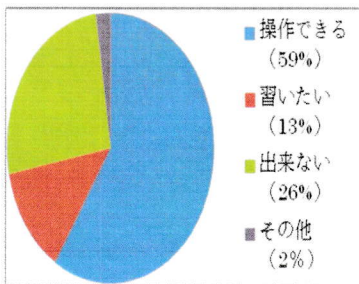
山梨県人権擁護委員連合会は、217人の全会員を対象にパソコンの所有状況や意識についてアンケート方式で調査しました。この結果、回答者の58%が自分のパソコンを持ち、家族のもの(28%)を含めると、9割近い委員の家庭にパソコンがあることが分かりました。



そのパソコンを「操作できる」と回答した委員は59%、「習いたい」(13%)を含めると、全体の7割以上が日常に

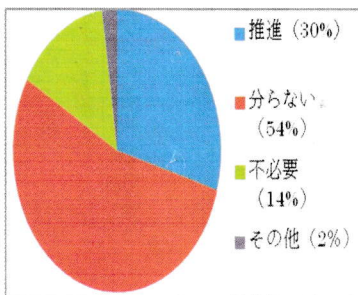
パソコンを取り込んだり、取り込もうとしていることが分かりました。

PC操作の可否



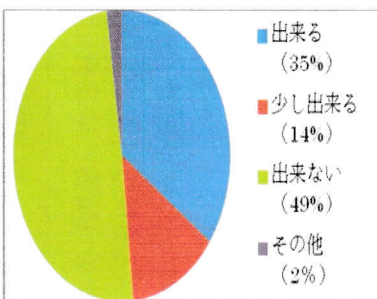
調査はパソコンの所持の有無、操作の可否、アドレスの有無などのほか、県連での電子化導入の是非についても尋ねました。この結果、「導入すべき」は30%、「その必要はない」が14%、「分からない」が54%。3割の委員が電子化を進めるべきだ、と考えている半面、大半の方々が、その導入に戸惑いを示していることが明らかになりました。14%とはい

電子化の是非



え、それに否定的な委員も。委員の平均年齢は67歳でした。この調査は県連の事務処理や各種連絡の電子化、更には究極のペーパーレス化を模索するためのステップとして初めて実施したもので、調査票の回収率は98%（未回答5人）。内3人は間際の退任や死亡者でしたので、実質的な回答率はほぼ100%です。パソコンを持っている人のうち、自分のアドレスを所持している人は35%。「送受信ができる」と答えた人は全体の35%にのぼり、「少

電子メールの送受信



人に一人はパソコンの送受信が可能であることが分かりました。パソコン所有者は、頻度ともかく、インターネットへの接続やホームページの開設も試みているものとみられます。

パソコンに付帯して、調査は携帯電話についても聞いてみました。この結果、95%の委員が「持っている」と答え、全体の60%が「メールが打てる」と、答えました。このほか、メールの送受信を「習いたい」(10%)と考えている人を含めると、全体の70%が携帯電話のメールを使いこなしたり、使いこなそうとしていることが分かりました。普及率は勿論、気軽さの面でも携帯電話がパソコンをしのいでいることを如実に示しています。

委員の平均年齢は67歳

調査は委員の年齢についても個別に訪ねました。この結果山梨県連の平均年齢は67歳(男68・女64)。委員の年齢は最年少が51歳、最高齢が79歳で、層別に見ると、66〜70歳が最も多く98人(43%)、次いで61〜65歳が63人(29%)、71〜75歳が33人(15%)の順。年齢別では64歳が最も多く27人。次いで68歳が26人、67歳が20人、69歳が19人となっています。山梨県人権擁護委員の《働き盛り》のウエートは60代の半ばから後半と言えるのではないのでしょうか。

平和通りで啓発パレード

一日人権委員に羽中田昌氏
第8回人権啓発パレードは
人権週間初日の十二月四日、
甲府・平和通りで約2000人
が参加して行われました。
パレード隊は一日人権擁護
委員に委嘱
したサッカ
ー解説者・
羽中田昌さ
んを先頭に、
今回も学校
法人城北幼
稚園の鼓笛
隊や山梨県
人権擁護委
員連合会の
委員で編成。



山交デパート前から平和通り
を南下、甲府地裁前の信号を折
り返して信玄公銅像前まで行
進しました。写真。
パレードに先立ち、甲府駅南
口や山交デパート前では法被
姿の委員がボールチェーンな
どの啓発グッズを配布。

絆結ぶ一年に

甲府地方務局長

河原 美恵



明けましておめでとうござ
います。委員の皆様には、ご
家族お揃いで清々しい新年を
迎えられることとお慶び申し上

げます。

昨年の漢字は「絆」でした。
私たち人権擁護に携わる者
にとっても一番大切にしたい
言葉ではないでしょうか。家
族の絆、地域の絆、社会の絆、
お互いの絆を大切にすると
中であってほしいものです。
人権擁護活動は倦まず弛まず
継続していく以外にないと考
えております。

今年もご協力とご支援をお
願い致します。

人権マスコットの「まもる君」
「あゆみちゃん」も登場して人
気を集めていました。
この日は甲府市内でBリーグ
ルメのイベントも開かれ、パ
レードの盛り上がりに一役買っ
ていました。

33人の中学生を表彰

人権作文コンクールが終結

第三十一回人権作文コンク
ール山梨県大会の表彰式が十二
月十日、甲府・山日YBSホ
ールで開かれ、一年近くにわた
った同コンクール事業が終結し
た。写真。受賞者は甲府地方
務局長賞の菅谷鈴夏さん(都留
一中2年)や山梨県人権擁護委
員連合会長賞の間美也子さん(



南西中3年)ら33人。菅谷
さんの作品「由夏ちゃんから
の贈り物」は全国大会にも推
薦しました。表彰式には受賞
者の父兄や担任の先生も出
席。我が子の受賞に顔をほこ
らせていました。上位入賞
者4人の作品朗読もあって、

委員から一言

学校との連携強化を

金井 修

最近人権教室の回数を増や
したり、公開授業の案内状が
届いたりすることから学校を
訪問する機会が多くなりました
。学校に行くと、子ども達
から元気で気持ちの良い挨拶が
交わされます。校内は整備さ
れ、花も育てられています。
また校舎に入ると、子ども
達の作品がきれいに展示され

ていて、気持ちよく勉強できる
環境が整えられています。
しかし、校長先生などに子
ども達の様子について伺う
と、「いじめ」「仲間はずれ」
そして「保健室登校」など、
様々な課題も抱えているよう
です。日頃我々が実施してい
る人権啓発活動の「人権教室」
や「子ども人権SOSミニレ
ター」などは、その意義を考
え、今後も学校との連携を深
める中で推進していきたいと
思っています。(大月市)

会場の拍手を浴びました。

掲示板

甲府地方
務局と山梨県
人権擁護委員連合会事務局
は二月六日、左記の住所に
移転します。

▽甲府市丸の内一丁目
一十八 甲府合同庁舎

新任・退任の委員

一月一日付で次の委員の
方々が新任、また、退任さ
れました。(敬称は略)

▽新任

望月 和子 (甲府市)
上田 修武 (山梨市)
古家 俊一 (小菅村)

▽退任

早川陽一朗 (甲府市)
久保田幸司 (山梨市)
奥秋 利一 (小菅村)

▽辞任

堀内きぬよ (富士吉田市)

お悔やみ

▽佐藤正夫委員は、十月三
十日、逝去されました。謹んで
お悔やみ申し上げます。

編集後記

「結い」の新しい編集チー
ムは、二年目を迎えました。
一生懸命頑張ります。本年も
どうぞよろしくお願い致し
ます。